

病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する－国際感染症Ⅱ－ 研修会開催のご案内

主催：日本薬剤師研修センター
 後援：日本薬剤師会
 日本病院薬剤師会
 日本保険薬局協会
 くすりの適正使用協議会

2018 年度より 3 年間の下半期の病態・薬理シリーズは、国立国際医療研究センター病院 国際感染症センターのご協力のもと、国際感染症をめぐる諸問題を取り上げています。2019 年度は、感染症の国際化に対する対応について講義していただきます。是非、ご参加いただけますようご案内いたします。受講のお申込は、当財団ホームページ上の「薬剤師研修支援システム」からとなります。詳細は、当財団のホームページをご確認の上、お申込ください。

◆開催日・会場・定員(当財団の賛助会員を含む)：※受付は先着順で、定員になり次第締め切ります。

開催地区	日程(予定)	会場(予定)	定員
大阪	2019 年 9 月 29 日(日)	大阪 YMCA 国際文化センターホール (大阪府大阪市西区土佐堀1丁目5-6)	250 名
東京	2019 年 10 月 27 日(日)	ベルサール八重洲 3階 Room1,2,3 ※注 (東京都中央区八重洲 1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル)	250 名

※注：前回の会場と変更となっておりますのでご注意ください。

◆プログラム(予定)：※プログラムの順番等は変更される場合がありますので、ご了承ください。

時間	演題	講師(敬称略)
10:20~10:30	挨拶	日本薬剤師研修センター
10:30~12:00	国際的脅威となる感染症とその診療－東京オリンピックに向けて－	国立国際医療研究センター病院 国際感染症センター 国際感染症対策室 医長/国際診療部 副部長 忽那 賢志
60 分	お昼休憩	
13:00~14:30	国内で拡大する感染症の薬物治療と薬学的介入	国立国際医療研究センター病院 薬剤部 医薬品情報管理室長 増田 純一
15 分	休憩	
14:45~16:15	東京オリンピックなどのマス・ギャザリングと大会医学	国立国際医療研究センター病院 国際感染症センター AMR 臨床リファレンスセンター 石金 正裕

◆申込方法：

- 当財団のホームページから「薬剤師研修支援システム」に入り(ログイン)、「新規登録(個人情報登録)」がまだの方は新規登録の手続きを行って下さい。すでに登録済みの方は、「受講者用ログイン画面へ」にログインしてください。
- 「研修会受講申込」メニューをクリックして検索画面を開き、研修会種別「**病態・薬理シリーズ研修会(座学)**」を選んで検索して下さい。「開催研修会一覧」が表示されます。
- 本研修会の「詳細」をクリックし、表示される画面に従い、申込(受講料納入)手続きを行って下さい。

※東京会場の受講料表示におきまして、薬剤師研修支援システムの機械的設定の都合上、9 月 30 日までは「受講料(税込)」から消費税 8%として自動算出された価格が表示されておりますのでご了承ください。
 10 月 1 日以降は消費税 10%として自動算出された価格が表示されます。

◆講演要旨集について：(講演要旨集のみの販売はいたしません。)

事前にお送りします冊子は、講演内容のスライドを掲載した要旨集です。必ずお受け取りください(研修会当日のお渡しは致しません)。

研修会開催日の 3 日前までに届かない場合は、当財団宛に E-mail にてご連絡をお願いします。

E-mail pess-info@jpec.or.jp

◆受講料(講演要旨集代、送料込)：お申込み完了後の受講料の返金はいたしませんので予めご了承下さい。

【大阪会場】 一般：6,480 円(本体 6,000 円、税 480 円)

当財団個人賛助会員：5,400 円(本体 5,000 円、税 400 円)

【東京会場】開催日が消費税増税の予定されている 2019 年 10 月 1 日以降であることから、増税後価格が適用されます。ご了承ください。

一般：6,600 円(本体 6,000 円、税 600 円)

当財団個人賛助会員：5,500 円(本体 5,000 円、税 500 円)

(※ 当財団個人賛助会員の方は次記の【注】をご確認の上、お申込みください。)

◆受講票について

「薬剤師研修支援システム」で申込完了後に、ご登録のメールアドレス宛に届く「研修会受講申込を受け付けました」というメールが受講票となります。研修会当日は、このメールを印刷して、必ずご持参ください。

◆修了報告について(単位取得方法)

研修会当日、全講演終了後のみ「出席証明書」を配布します(いかなる理由があっても、このとき以外の配布は致しません)。

研修会終了後 7 日間以内(厳守)に「薬剤師研修支援システム」で「修了報告」をすることによって、修了証や研修認定薬剤師制度上の受講単位(薬剤師のみ)を取得することができます。

「薬剤師研修支援システム」にログインし、「研修会修了報告」メニューをクリックし、研修会当日に配布された「出席証明書」の修了パスワード等必要項目を入力してください。支援システム上に修了証・受講単位が表示されますので、お手持ちのプリンターで印刷してください。

ご注意ください

【注】日本薬剤師研修センター 個人賛助会員の方々へ

事前に、「薬剤師研修支援システム」へ個人情報の新規登録(1 回のみ)を行って下さい。

「個人賛助会員番号」および「有効期間」は、賛助会員証が届いてから 1 ヶ月以内もしくは支援システム新規登録後 1 ヶ月以内に、自動的に支援システムに反映されます。支援システムにログインし、「個人情報更新」メニューより確認をお願いします。

有効な当財団の個人賛助会員として登録しているにもかかわらず、「個人賛助会員番号」および「有効期間」の情報が更新されていない場合は、支援システムに登録されている「氏名(フリガナ)」、「生年月日」、「薬剤師名簿登録番号」に相違がある可能性がありますので、「個人情報更新」メニューよりご確認いただき、修正をお願いします。

その後、当財団あて、メールにて個人賛助会員番号および期間更新の依頼をしてください(メール本文に、氏名・フリガナ・生年月日・薬剤師名簿登録番号・個人賛助会員番号も記載してください)。

本研修会お申込の際は、「薬剤師研修支援システム」にログインし、「研修会受講申込」メニューをクリックして検索画面を開き、研修会種別「**病態・薬理シリーズ研修会(座学)**」を選んで検索してください。表示された「開催研修会一覧」より本研修会の「詳細」をクリックし、**受講料が賛助会員価格となっていることを確認**してお申込手続きを完了してください。

なお、お申込み後の受講料の変更はお受け致しておりませんので、何卒、ご注意の上お申込みください